

迷惑撮影防止 に関するお願い

～アスリートが安心して競技に取り組める環境をつくるために～

各競技会への依頼事項

▶会場整備・啓発活動の徹底

- ・会場内への注意喚起ポスターの掲示
- ・大型ビジョンおよび会場アナウンスでの呼びかけ
- ・大会プログラムへの注意喚起広告の掲載
- ・スタッフ／審判による会場巡回
(特に、女子跳躍種目、短距離種目)



▶競技運営面の工夫

- ・表彰式での所属ウェアやTシャツ着用の推進
- ・レース後の安全な導線の確保
(荷物運搬の無い場合、レース後にユニフォーム姿のまま歩いても安全な導線の確保)

▶地域管轄警察署との連携

- ・開催期間中の定期的な会場巡回
- ・警察署名の入った盗撮禁止看板の制作



参考資料

セイコーゴールデングランプリ2023 の取り組み例

■ 1階層 通路より下層での撮影制限

- ▶スマートフォン・タブレット端末はOK・一眼レフなどはNG
- ▶チケット販売時に明記
- ▶選手所属先は、取材申請をもって撮影許可(報道ビブス着用)

□ 啓発活動

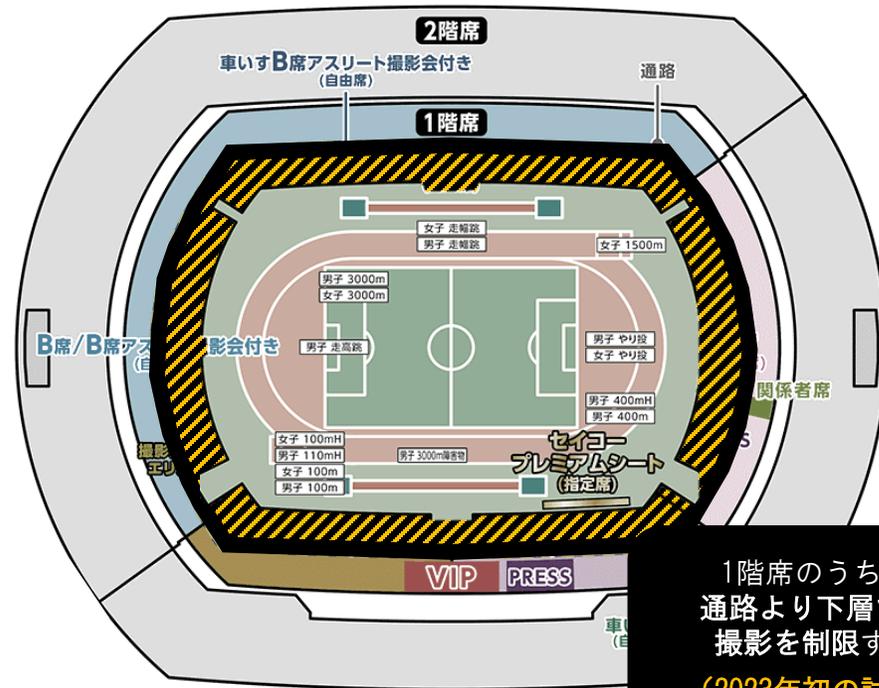
例:大型映像/看板・ポスター設置/場内アナウンスなど

□ 100m後方の撮影禁止エリアの設置 (スマートフォン・タブレット端末も含めてNG)

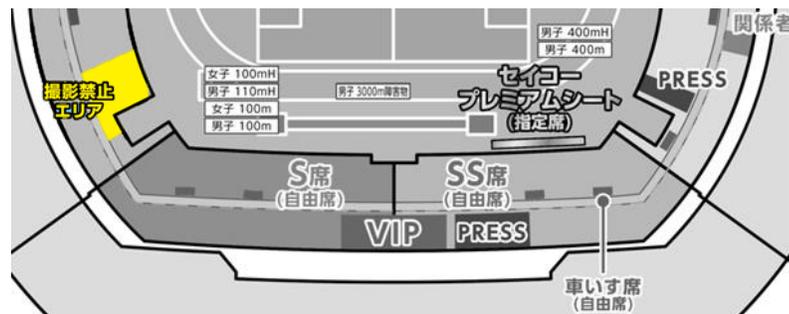
□ 通報フォームの設置

例:Google foamを用いた観客からの通報窓口

□ 表彰時のウェア着用



1階席のうち、
通路より下層での
撮影を制限する
(2023年初の試み)



【各種素材の共有】

https://drive.google.com/drive/folders/1Kw_okU5yTDmVO0gZ1kx7bkehIvRhmvoJ?usp=share_link

(大型映像素材、ポスタープログラム用素材、アナウンス原稿案など)

【インタビュー紹介】 ロンドン五輪日本代表市川華菜さん

～「迷惑撮影(盗撮)」からアスリートを守り、安心して陸上に取り組める環境作りへ～

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/17568/>

【ユニフォームの形式】 2022年全国競技運営責任者会議 4ページ目

https://cms.jaaf.or.jp/files/upload/202302/20_182040.pdf

リレー出場の際、チームで統一した形式(スパッツまたはブルマ)を不本意でありながら着用している場合がある。

→デザイン、配色が同一であれば、選手により形式(スパッツやブルマ)を選択することはルール上問題ない

<相談窓口>

<https://www.jaaf.or.jp/ethic/ihaho.html>

<日本陸連窓口>

jigyo@jaaf.or.jp



←女子4×100mR北海道チーム(2022栃木国体)

<大型ビジョンデータ>

大会会場で大規模な盗撮や悪質なSNS投稿が横行する中、アスリートを守るために、大会主催者にお知らせください。
<https://www.jaaf.or.jp/about/savesport/>

**アスリートの盗撮、
写真・動画の悪用、
悪質なSNS投稿は
卑劣な行為です。**



安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。
SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

<ポスターデータ>

大会会場で大規模な盗撮や悪質なSNS投稿が横行する中、アスリートを守るために、大会主催者にお知らせください。
<https://www.jaaf.or.jp/about/savesport/>

**アスリートの盗撮、
写真・動画の悪用、
悪質なSNS投稿は
卑劣な行為です。**

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。
SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.